

5 特農協第 1 2 7 号
令和 5 年 1 0 月 3 1 日

ゴマ科学会 会長 様

公益財団法人日本特産農産物協会
理事長 雨宮 宏司

令和 5 年度特産農作物セミナーの開催について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当協会の業務に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では、例年、地域特産物の生産振興上の情報交換のため標記セミナーを開催しております。本年度は、「ごま」をテーマとし、別紙によりオンラインを併用して開催しますので、ご案内申し上げます。貴団体関係者への周知につきましてもよろしくお願いいたします。

なお、ご参加は、当協会 Web サイトの参加申し込みフォームから 1 2 月 5 日 1 2 時までにご登録をお願いします。

記

令和 5 年度特産農作物セミナー

【日 時】 令和 5 年 12 月 12 日（火）13:00～17:00

【開催方法】 会場参加またはオンライン参加（Zoom ウェビナー）

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、オンライン配信のみとなる場合がございます。

【会 場】 東京虎ノ門グローバルスクエアコンファレンス

東京都港区虎ノ門 1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア 4 階

【定 員】 オンライン参加 100 名会場 30 名（オンライン・会場とも先着順）

【参加方法】 参加無料 協会 WEB 上で参加申込を受付

<https://www.ult-thunder.jp/tokusan-goma/visitor/fill>

【締め切り】 令和 5 年 1 2 月 5 日（火）1 2 時

担 当 専 務 理 事 寺田 博幹 調 査 指 導 部 吉川みどり 電 話 : 03-6689-9428 F A X : 03-3663-7525 E-mail : info@jsapa.or.jp
--

別紙

令和5年度 日本特産農産物協会 地域特産物セミナー(ごま)開催要領

1 趣 旨

公益財団法人日本特産農産物協会では、地域特産物の振興を図っていく観点から、特産農作物をテーマに、地域における取組や研究開発の状況、機能性等に着目し、幅広い者を対象として平成 13 年度から毎年度セミナーを開催してきている。令和 5 年度は、国産への強い需要がある一方で国産は 1%以下に留まっていると言われる「ごま」を対象として、積極的な取組を行っている産地の取組等を取り上げて国産振興に資する情報・意見交換を行うセミナーを開催する。

2 テーマ作物 ごま

3 開催日 令和5年12月12日(火) 13時～17時

4 開催・参加方法 会場参加及びオンライン参加(Zoom ウェビナー利用)(ハイブリッド方式)

5 会 場 東京虎ノ門グローバルスクエア コンファレンス 東京都港区虎ノ門 1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア 4 階

6 募集方法・定員

【募集方法】 WEB 上で参加申込を受付(参加無料)
(農業者、関係事業者、農協、関係団体・機関、行政機関(市町村・都道府県・国)、研究者等へ幅広く呼びかけ。)

【定 員】 100 名(先着順)(会場参加者定員 30 名(先着順))

7 講演・講師

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| (1)作物「ごま」について | 前日本ゴマ科学会会長 吉田 元信 氏 |
| (2)喜界島におけるごま生産 | 喜界町役場 農業振興課 榮 岳海 氏 |
| (3)丹波地域における黒ごま生産 | 丹波黒ごま生産組合 顧問 芦田 美智則 氏 |
| (4)三重県ごま産地化プロジェクト | 九鬼産業株式会社 技術顧問 近藤 和夫 氏 |
| (5)質疑応答・総合討議 (座長 吉田 元信 氏) | |

令和5年度特産農作物セミナー ～ ごま ～



1 趣旨

公益財団法人日本特産農産物協会では、地域特産物の振興を図っていく観点から、特産農作物をテーマに、地域における取組や研究開発の状況、機能性等に着目し、幅広い者を対象として平成13年度から毎年度セミナーを開催しています。令和5年度は、国産への強い需要がある一方で国産は1%以下に留まっていると言われる「ごま」を対象として、積極的な取組を行っている産地の取組等を取り上げて国産振興に資する情報・意見交換を行うセミナーを開催します。

2 開催時期等

【日時】令和5年12月12日(火) 13:00～17:00

【開催方法】会場参加またはオンライン参加 (Zoomウェビナー)

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、オンライン配信のみとなる場合がございます。

【会場】東京虎ノ門グローバルスクエアコンファレンス 東京都港区虎ノ門1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア 4階

【定員】オンライン参加 100名 会場 30名 (オンライン・会場とも先着順)

【参加方法】参加無料 WEB上 ([コチラ](#)) で参加申込を受付

右記のQRコードからも参加申込フォームにアクセスできます。必要事項をご記入のうえ、お申し込み下さい。

※お申し込みによって得られた情報は、厳重に管理し、セミナーの運営のみに使用させていただきます。

【締め切り】令和5年12月5日(火) 12時



3 講演及び講師 (予定)

(1) 工芸作物ゴマについて

前日本ゴマ科学会会長 吉田 元信 氏

(2) 鹿児島県喜界島におけるごま生産

喜界町役場 農業振興課 榮 岳海 氏

(3) 兵庫県丹波地域における黒ごま生産

丹波黒ごま生産組合 顧問 芦田 美智則 氏

(4) 三重県におけるごま栽培プロジェクト

九鬼産業株式会社 技術顧問 近藤 和夫 氏

(5) 質疑応答・パネルディスカッション (座長 吉田 元信 氏)

問合せ先 公益財団法人日本特産農産物協会 ☒ seminar@jsapa.or.jp

【アクセス】

東京虎ノ門グローバルスクエア コンファレンス

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア 4階

東京メトロ銀座線 虎ノ門駅直結 (渋谷方面ホーム改札前エレベーター) 12番出口

